

## 卒業生の各種証明書の申請と発行について

外語短期大学附属高等学校、六ツ川高等学校の卒業生等に交付する各種証明書については、横浜国際高等学校事務室で受け付けています。交付申請は、本校事務室窓口で直接申請してください。遠隔地であるなど特別な場合は、郵送による申請も受け付けます。

※電話、E-MAIL、FAXでの申請は受け付けておりません。

＜ 各種証明書の種類・手数料及び発行までの所要日数 ＞

証明書の種類		手数料 (一通)	発行までの所要日数		備考(※4)
			窓口申請	郵送申請(※1)	
和文	卒業証明書	400円	即日	即日	無期限
	修了証明書		1週間程度	1週間程度	無期限
	成績証明書				卒業後5年以内
	単位修得証明書				卒業後20年以内
	推薦書				卒業後5年以内
	その他				(※5)
	調査書	500円			卒業後5年以内 (但し、学籍に関する記録のみ記載は20年)
英文 (※2)	卒業証明書	400円	(※3)		無期限
	成績証明書	400円			卒業後5年以内
	単位修得証明書	400円			卒業後20年以内

※1 郵送による申請の場合は、郵送に要する日数が別途必要になります。

※2 英文証明書の場合は氏名欄にローマ字を書き添えてください。

※3 英文証明書の場合は、作成に多少時間がかかりますので、本校事務室までお問い合わせください。

※4 学校教育法施行規則により、保存期間が異なりますので、ご理解をお願いします。

※5 証明の内容によって取扱いが異なるため、卒業後の経過年数によっては発行ができない場合がありますので、本校事務室までお問い合わせください。

問い合わせ先及び申請先

〒232-0066 横浜市南区六ツ川1-731 TEL 045-721-1434

神奈川県立横浜国際高等学校 事務室 証明書発行担当

## 1. 窓口申請の場合

### 【必要書類】

- 証明書等交付願（用紙は事務室にあります。）
- 受験大学登録用紙（用紙は事務室にあります。）  
※大学受験用調査書の発行申請の場合には、進路指導の参考とするため協力をお願いしています。
- 本人確認書類（健康保険証・運転免許証等の公的機関の証明書。）  
※卒業後、氏名が変更されている場合は、その経緯がわかる書類（戸籍抄本等）が必要となります。
- 証明書発行手数料（上記参照）※おつりのないようお願いします。

受付時間 平日午前8時30分～午後5時  
(土・日・祝日・年末年始休業日は受け付けておりません。)

## 2. 郵送申請(遠隔地のみ)の場合

### 【必要書類】

- 証明書等交付願  
(1)横浜国際高等学校ホームページからダウンロード  
証明書等交付願(PDFファイル)  
(2)上記の方法で入手できない場合は、交付願記入事項①～⑦を記入したものを同封してください。
  - ① 卒業学校名・卒業年月日・課程・学科名
  - ② 卒業時担任・クラス
  - ③ 卒業時氏名
  - ④ 生年月日・性別
  - ⑤ 現住所・電話番号
  - ⑥ 必要理由
  - ⑦ 証明書の種類・枚数
- 受験大学登録用紙（調査書の発行申請の場合のみ）  
受験大学登録用紙(PDFファイル)
- 本人確認書類（健康保険証・運転免許証等の公的機関の証明書のコピー：証明書等と共にお返しします。）  
※卒業後、氏名が変更されている場合は、その経緯がわかる書類（戸籍抄本等）が必要となります。
- 証明書発行手数料（上記参照）  
※おつりのないようお願いします。
- 返信用封筒（所定の大きさのものに下記料金表により返信用切手を貼り、郵便番号、住所、氏名を記入してください。速達の場合は下表料金+速達料金280円）  
※上記書類を手数料とともに、現金書留で送付してください。

<卒業証明書のみの場合（英文の「卒業証明書」を含む）>

通数	重量		基本料金
1通～8通	長形封筒	25gまで	82円
9通～20通		50gまで	92円

<卒業証明書以外の証明書の場合（英文の「成績証明書等」を含む）>

通数	重量		基本料金
1通～2通	角型2号 又は3号	50gまで	120円
3通～5通		100gまで	140円
6通～7通		150gまで	205円
8通～17通		250gまで	250円
18通以上		500gまで	400円

送付先

〒232-0066

横浜市南区六ツ川1-731

神奈川県立横浜国際高等学校

事務室 証明書発行担当 宛

### 3. 注意事項

- 証明書の種類、必要枚数をよく確認して、申込みしてください。一旦納付された手数料は返金できません。
- 黒又は青色のボールペンで記入してください。
- 調査書等の有効期限は発行から3ヶ月以内とされる場合が多いので注意してください。
- 英文による証明書の発行、長期休業中、大学入試の時期については、余裕を持って申請するようにしてください。